

2012年7月4日

報道関係者各位

日本ジラール協会、Colloquium on Violence & Religion (COV&R) 主催  
～ 「幼い娼婦だった私へ」 著者で、人身売買撲滅に取り組む世界的活動家  
ソマリー・マム氏 講演 ～

国際基督教大学（ICU：東京都三鷹市）では、7月7日（土）日本ジラール協会、Colloquium on Violence & Religion (COV&R) 国際年次大会のプログラムの一環として、カンボジアの AFESIP の創設者で、『幼い娼婦だった私へ』の著者でもある、ソマリー・マム氏の講演を行います。

ソマリー・マム氏は、北カンボジアの少数民族としてモンドルキリ州に生まれ、12歳の時に人身売買で売春宿に売られました。拷問・暴行を受ける日々が続いた後に、売春宿から逃げ出し、フランス救援者の手助けを経てカンボジアを脱出。その後、1996年に再びカンボジアへ戻り、女性や女兒の性的奴隷の撲滅、性的奴隷被害者の総合的なケア・職業スキルの教育・社会復帰や経済的自立への支援、を目的にNGO「アフエシップ（AFESIP）」を設立しました。

また、2007年にはアメリカを拠点とした人身売買と性的奴隷の世界的認知と撲滅を目指す組織、ソマリー・マム財団を立ち上げ、2009年には米『Time』誌の「世界で最も影響のある100人」に選ばれています。

今回の講演では、「Trafficking and Sex Slavery」と題して、人身売買と性的奴隷の現状と課題などについて語ります。

なお、当日の講演は全て英語で行われますが、同時通訳が付きます。

## 記

日 時： 2012年7月7日（土）19:30～20:30

会 場： 国際基督教大学 東ヶ崎潔記念ダイアログハウス 国際会議室 2階（建物番号17番）  
（東京都三鷹市大沢 3-10-2：JR 中央線・武蔵境駅よりバス 12分）

キャンパスマップ：<http://www.icu.ac.jp/info/facilities.html>

### ● 取材のお問い合わせは ●

<7月6日（金）まで> 国際基督教大学（ICU）パブリックリレーションズ・オフィス 担当：橋本、佐藤

Tel: 0422-33-3040 Fax: 0422-33-3764 E-mail: [pro@icu.ac.jp](mailto:pro@icu.ac.jp)

<当日> 国際基督教大学 東ヶ崎潔記念ダイアログハウス 国際会議室 2階 受付まで  
直接お越しください。 担当：オルバーグ教養学部教授（日本ジラール協会）